

磐城時報

編輯者 石城郡平町 岡田 弘成
印刷所 石城郡平町 岡田 弘成
發行所 石城郡平町 岡田 弘成
電話 一四九
廣告料 一行十四字 一月五拾錢
日刊(日曜、祭日) 休刊

比佐、鈴木の二候補 絶對優勢を傳へらる

鈴木派相、双に進出 投票日愈々近づく

選挙期日も剩す處五日の後に迫り努力してゐた當然の結果として、各候補共火花を散らす大接戦立候補以來極めて順調な形勢を演じてゐるが、石城郡から立候補し優勢を傳へられてゐる上候補比佐友派鈴木三郎、民最近では相馬、双葉方面に進出政派比佐昌平兩候補の現勢は、中村町には縣會議員井上茂作が、比佐候補は前回の選挙に氏が詰め切りで運動してゐるため、二萬有餘票を獲得した記録も同方面の得票も相當に見込ま保持者でその後參與官等の榮職をり目下の處比佐候補と同じに就いた關係あり所謂石城郡に様絶對安全の候補者と見られて於ける比佐の勢力半として扱はる。

石城青年團總會

石城郡聯合青年團第三方面は役有してゐる。政友派鈴木候補は、員改選の結果會長に會我平第一有権者四萬余名を有する石城郡校長を再選、副會長に中村好問から立候補した幸運の候補者で、校長選任される三月七日平町村に於て、政友支部幹事長の地聚樂館に總會を開催し名士の講演位にあり平素から石城郡内各町演説と剣道試合の外活動寫眞を村に對し公共事業の斡旋奔走に映寫することに決定した。

相馬支局通信

佐藤候補危うしと聞さ

松本氏憂慮す

全郡有権者に依頼状

前回選挙に於て松本孫右門氏代つて雪辱戦を行ふ可く立候補の身代りとして立候補し落選し目下全郡に亘り猛烈な運動をた佐藤太郎氏は再び松本氏につゞけてゐるが形勢決して樂觀第三區政、民兩派公認候補第二

炭礦は公休、漁村は休日 惠まれる投票日 不在投票も行はれず 棄権も少なからる

石城郡に於ける磐城、入山、福島、古河等の大炭礦は来る二十日の投票日は土曜日であるが棄権防止の爲二十一日の公休日を繰上げて三十日に公休として從業員の投票に便宜を與ふる事に決した。尚ほ當日は舊正月の十日なので農村は休日であり殊に各濱の漁夫は祭日となつてゐるから今回不在投票は行はれぬと見られ、成行注目する。

常磐炭礦 礦長會議

常磐地方の各大炭礦では炭價の上を圖る意味から過般來より送炭の制限を行つてゐるが、郡小各炭礦の亂賣からその影響を蒙つてゐる始末に來る十六日午後から平住吉屋本店に各礦長會を開きこれが對策を協議する事になつたが、成行注目する。

福電優勝

平卓球試合

平町マルトモ運動具店主権卓球協會の縣下卓球選手権大會は十四日午前九時から舉行參加チーム十六組四十八名で小林、志賀、大坪、川角、細谷各氏審判の下に試合開始結局福電の木幡八見、中山組が優勝した。

監督局長から表彰された 國稅完納町村 理事者努力の結果 唯野平稅務署長談

平稅務署管内國稅完納優良町村回政見聴聞會は十四日午後零時三十分から内郡村第二戲園劇場において開催。鈴木、佐藤(政)比佐、氏家(民)の四名の候補が全部顔を揃へて各自の主張を強調し選挙民の批判に訴へた。

夫婦になれぬのを悲觀し 鐵道で情死を遂ぐ 建具職と料理屋の娘

石城郡勿來町南方勿來關下鐵道太田建(二三)女は同町料理店線路上に若い男女の體死あるの安部久吉二女安部(二三)を十三日午前六時四十分頃線路兩名は許婚の仲であつたが男健工夫が發見届出たので植田警一は兄の家に寄食してゐたため、男は植田町字金畑建職六衛衛弟して夫婦にならうと考へたけれど來る四月一日から四十日間農

ごも種々の事柄で思ふやうに、林、商工、陸、海各省の後援の既報の如く目下東京と平の二ヶ所の出品應募中だが各方面からの申込み殺到し係員は整理に轉手古舞ひの有様、今日までに決定した分を見ると、陸海兩省から今回の滿洲事變を中心とする戦利品を始め、甲自動車、タンク等が出品され、遞言省では簡易保險等に就ての活動寫眞を映寫し更に會場内に新設郵便局を設けて希望者に記念スタンプを捺し、又水戸專賣局では美人數名を特派して煙草製作機を据付け、紙巻煙草の製作を演習する等地方博覽會には何れも稀な試みがあつていやが上にも地方の人氣を沸騰せしめてゐる。

佐藤幸三郎氏逝く

佐藤福島警察署長の嚴父石城郡神谷村佐藤幸三郎氏は去る十日午後腦溢血で卒倒し爾來自宅で療養中十二日午前三時遂逝した。同氏は自由時代からの政客で現在は政友會本縣支部の重鎮で消防組頭二十二年、郡會議員二期、神谷村助役等の名譽職を勤めた、享年七十一歳の高齡であつた、なほ政敵間的折柄とて佐藤署長その他親戚知己の都合もあり十四日郷里に假葬し十二日あらためて本葬を行ふ。

勿來長改選

勿來町々長大平陸四郎氏十二日をもって任期満了したが、同町では既に數回を委員會を開いて後任を詮衡したるも再選派と改選派とにわかれて意見が纏まらず遂に今日に及んで來たので任期満了後直ちに町會を招集し決定する筈であつたが總選挙に直而して町會招集は困難のため來月上旬に延期した。

昭和博覽會 準備すむ

平町材木町一筋木縣芳賀郡南高根澤村上稻毛田三六矢口峯三郎四女トシ、北目町八七東三郎市邊區清外町三丁目一瀬南町五二相馬郡石神村大原町九四水谷登三女ヤイ子

平町人事

平町管内における昨年中の自殺者は男十八名、女十八名合計三十六名であつたが、自殺の方法をみると、盜死男二名、女六名、入水男一名、女四名、服毒男三名、女六名、列車飛込男二名、女二名、時期は四月から六月までが一番多く年齢は二十三歳の青年期と五十歳前後の中年期が極めて多く、又原因は病苦、精神異常、老衰悲觀等主で失態は見當らなかつた。

秘家傳腫物湯

のんで効く
はれ物の妙薬

主一●面疔●よう●乳の腫れ●指のはれ●林巴腺の腫れ
●耳鼻のおでき●骨膜炎●筋炎●はれ物手術の前
効一●等よし

◎特にかほのおでき、乳のはれは切らずに治り醜き
痕を遺さず美容上最適の治療劑なり

定價 五十銭 七十銭 一圓十銭 一圓五十銭

特約店
平町四丁目 小野薬店 四ツ倉町 荒川薬店
植田町 松本薬店 富岡町 莊野薬店
湯本町 岩瀬屋薬店
腫物湯製劑所 茨城縣下孫 磯野健生堂

かまぼく大造 儀式用折詰法

お惣菜用 平町一丁目
さつま揚 吉原揚

不藤寅

電話一四一番

公債 高價買入 勸業債券

電話賣買
御一報次第店員參上可仕候
平町五丁目二二二

佐々木株式会社

電話二五三番

平看護婦會
會長 清野キヨ
平町字南町 電話三〇七番

看護婦派出の需め應じます

坊やおち



四季を通じて完全母乳代用品

森永ドライミルク

地方代理店 關内薬局

吾が育児界に誇り得る唯一の國産粉未牛乳
乳で如何に眞臭と雖、長期の保存に堪へ
お湯さへ加へれば純良、濃厚な色、味香
共に勝れし母乳と同じ養養價の新鮮牛乳
を得られます。

ドライは…(粉ミルク)

半ポンド 九〇
一ポンド 一七〇
三ポンド 五〇〇

専門内科一般

内科ハ何デモ診療致マス
呼吸器病バカリデハアリマセン

平町南町六五改(電話二八一番)

川井内科診療所

醫學士 川井重之
女醫 川井安子

消費節約

品質本位 家庭染料

みやび染

特店約 大平や薬店
平町一丁目 電話四六二番

鼻の薬チクノール
平五 山野邊藥局

胃腸	内科
十二指	専門
腸虫病	村松
腸病	胃性
淋病	科
婦人病	院
皮膚病	専門
皮膚病	院

平町南町
(七〇一話電)

印刷は

加納活版所へ

息忠二儀豫而病氣の處養生
相不叶二月十二日午後八時
死去仕候に付此段御通知申
上候

追而來る二月十六日午後一時より三時迄谷川瀬真乘
寺に於て佛式により告別式相營申候
昭和七年二月十四日
石城郡飯野村大字谷川瀬

父 山崎 吉平
親戚 須田 秀典
總代 伊藤 淺之助
友人 總代

本年は 黒靴の…王座
明るい政治に…黒靴
戦勝の誇りは…大塚の靴

安い靴は…大塚へ

靴原料暴騰に次ぐ 暴騰なれど 先値在庫品豊富故 値上げせず

大塚支店製靴部
平町電七七番

「アンカ」コタツに徳用な
木炭 たどん
代用

製造元 鈴木炭團製造所
平町古鍛冶町杉ノ澤

御小賣所 魚清氷卸部
平町二丁目(警察署通り)

尙水の御注文モ電話四六七番へ
電話四六七番